

清掃ボランティアの私たちがいる間に2度も仔猫の持ち込みを目にしました。
それだけではありませんでした。職員の方が悲痛な面持ちで 段ボールを開けてくれました。



平成20年度、センターへの飼い主による持ち込みは、 **子犬932匹、子ねこ5,933匹**

また 別の日には 生まれたばかりの 犬、ねこが同じケースに入れられていました。(ちばわん 愛護センター・レポート2009年5月1日より)



この子たちは何のために生まれてきたのでしょうか。

不幸な命をなくすために **不妊・去勢手術** を行ってください

センター内の写真は 千葉県動物愛護センターにて 撮影